

18. 沿革

< >内は西暦

年 月	概 要	年 月	概 要
大10<1921> . 1	三菱造船(株) (現三菱重工) の電機製作所 (神戸) を母体に三菱合資会社の分系会社として三菱電機株式会社発足、同所を神戸製作所 (現電力・産業システム事業所) とし、変圧器、電動機、扇風機等を手がける 武田秀夫取締役会長に就任、資本金15,000,000円 本店を名古屋市内におく (翌大正11年1月東京市三菱本館へ移転)	昭33<1958> . ~	家電量販体制整備の為、各地に商品営業所を開設 33年12月東京、36年10月大阪、38年11月名古屋・福岡、38年12月札幌・仙台・富山・広島・高松、41年10月新潟、44年3月関東各商品営業所を設立
11<1922> . 10	三菱商事と特例を除きすべての製品販売を三菱商事に委託する契約を締結 (大正13年11月それを共同販売制度に切り替え、終戦後三菱商事が解散するまで継続)	34<1959> . 8	半導体量産専門工場として北伊丹工場 (後に半導体生産・技術統括部、メモリ事業統括部等に再編) 設立
12<1923> . 11	三菱造船(株)長崎造船所より「電機工場」を分離独立、長崎工場 (後の長崎製作所、現電力・産業システム事業所等) として三菱電機神戸製作所の管轄となる	12	商品研究所 (現住環境研究開発センター等) 設立
12<1923> . 11	タービン発電機、船舶用直流機等大型重電機器を手がける 米國、ウェスチングハウス・エレクトリック・インターナショナル社 (W社) と技術提携成立 (太平洋戦争により、事実上解消となった昭和16年まで継続)	35<1960> . 4	製品として初の電子計算機MELCOM 1101完成 「工場」を「製作所」と改称
13<1924> . 9	名古屋製作所設立、汎用誘導電動機等の標準電機品や家庭用電機機器を手がける	10	無線・電子応用機器および電子計算機等エレクトロニクスの主力工場を関東に作る目的で鎌倉製作所設立
13<1924> .	特約店制度発足、標準電動機、扇風機等量販品の販売体制築く	36<1961> . 8	三菱電機ストア制度発足 初めての技術輸出としてインド・ユニバーサルエレクトロニクス社に電力量計の技術を供与
13<1924> .	2300kVA立軸形水車発電機を初めて製作	37<1962> .	海外へ初めての資本参入、台湾・中国電器およびインド・ユニバーサルエレクトロニクス社へ出資
昭 2<1927> .	アイロン、電気釜、こたつ、ストーブ等市場に出す	1	真空管・ブラウン管専門工場として京都製作所設立
3<1928> .	国産初の電気機関車(EF52)を当社取組み、日立製作所、芝浦製作所、川崎造船所と共同で完成、国鉄へ納入	2	設計製図業務を担当する三菱エンジニアリング (現三菱電機エンジニアリング(株)) 設立
4<1929> . 12	菱美電気商会 (昭和19年当社吸収) を設立、W社製品の国内一手販売開始	3	TRW社との合併により三菱ター・アール・ダブリュ社 (現三菱スペースソフトウェア(株)) 設立
6<1931> .	中国・香港等に扇風機、ミシン、小型電動機などを初輸出	4	家電品のサービス専門会社、三菱電機サービスセンター (現三菱電機システムサービス(株)) を設立
6<1931> . 12	武田秀雄取締役会長を退任、常務取締役川井源八が社業統轄	5	航法装置シミュレーターにつきジェネラルプレジジョン社と合併で三菱プレジジョン(株)設立
8<1933> .	家庭用電気冷蔵庫を発売	10	材料専門工場として相模製作所 (現相模事業所) 設立
8<1933> .	自動車用電装品として初めて軸回転マグネットE形発売	11	高杉晋一取締役会長を退任
8<1933> .	初の家庭用ミシン25種A形発売	38<1963> . 1	本社を現在の「三菱電機ビルディング」に移転
10<1935> . 3	川井源八取締役会長に就任	3	三菱電機(株)を吸収合併し、群馬製作所と改称
10<1935> . 9	本店研究課 (現先端技術総合研究所等研究所の前身) を神戸製作所内に設置 (昭和16年伊丹地区へ移転)	1	スローガン『今日もあなたと共に』制定
10<1935> .	エレベーター、エスカレーターの一貫生産を開始	4	福利厚生業務充実を目的とし、三菱電不動産(株) (現三菱電機ライフサービス(株)) を設立
12<1937> . 5	東京株式取引所に株式上場	5	小型閉閉制御機器生産工場として伊丹製作所三田工場 (現三田製作所) を設立
15<1940> . 12	大阪工場 (現系統変電・交通システム事業所) 設立、神戸製作所より無線機、精機工場移転	10	東海道新幹線開通、車載用電機品の他、列車集中制御装置、列車無線、変電設備等当社総合力を発揮し納入
16<1941> . 11	宮崎駒吉取締役社長に就任 (定款に代表取締役として取締役社長を追加)	10	昇降機の専門工場として福沢製作所設立
17<1942> . 4	川井源八取締役会長を退任	11	関義長取締役会長に就任、大久保謙取締役社長に就任
18<1943> . ~	軍需増大対応並びに疎開目的で相次いで新工場開設 18年2月福山工場 (現福山製作所) 中津川工場 (現中津川製作所) 4月郡山工場 (現郡山製作所) 6月和歌山工場 (現冷熱システム製作所) 19年2月姫路工場 (現姫路製作所) 8月福岡工場	41<1966> .	初の人工衛星搭載機器をTRW社から受注 (インテルサットII号へ搭載)
20<1945> . 11	連合国総司令部 (GHQ) から事業転換許可取得、標準電動機、変圧器、家庭用電機機器等民用品の生産を再開	43<1968> .	我国初のガス絶縁開閉装置 (GIS) を関西電力に納入
21<1946> .	「ダイヤトーンスピーカー」の原形となるスピーカーを組み込んだ「ダイヤトーンラジオ」発売	11	関義長取締役会長を退任
21<1946> . 12	宮崎駒吉取締役社長を退任	44<1969> . 8	企業スローガン「未来を開発する三菱電機」制定
21<1946> . ~	三菱商事解散により以降全国的に独自の販売網を整備 21年1月福岡営業所 (現九州支社)、22年8月札幌営業所 (現北海道支社)、11月大阪営業所 (現関西支社)、仙台事務所 (現東北支社)、12月大阪営業所広島駐在員 (現中国支社)、23年9月名古屋営業所 (現中部支社) 12月富山事務所 (現北陸支社) を設立	45<1970> .	静止形全熱交換機「ロスナイ」開発発売 FF式温風暖房機「クリンヒーター」開発発売
22<1947> . 1	高杉晋一取締役社長に就任	2	IC一貫生産体制をひいた北伊丹製作所熊本第二工場 (現メモリ事業統括部熊本工場) 設立
24<1949> .	ミシン、火力プラント等民間輸出再開	8	ハードウェアを中心とした全社の生産技術センターとして生産技術研究所 (現生産技術センター) を設立
25<1950> .	初のパッケージエアコンを進駐車より受注、AU-51形開発納入	11	大久保謙取締役会長に就任、進藤貞和取締役社長に就任
25<1950> . 12	大阪営業所四国駐在員 (現四国支社) を設置	9	地区別三菱電機商品販売会社を設立
26<1951> . 4	W社と技術提携復活	6	大型変圧器専門工場として、赤穂工場 (現系統変電・交通システム事業所) 設立
27<1952> . 1	社は「品質奉仕の三菱電機」制定	8	オランダにミツビシ・エレクトリック・ネザーランド社設立
28<1953> . 10	無線通信機器やテレビ等の需要増大に対応し無線機製作所 (後に通信機製作所と改称) 設立	8	シンガポールに三菱電シンガポール社設立
29<1954> . 3	昇降機の保守専門会社として三菱電サービス (現三菱電機ビルテクノサービス(株)) 設立	9	英国にミツビシ・エレクトリックUK社設立
29<1954> . 4	冷蔵庫、エアコン等民需用冷機生産の専門工場として静岡工場 (現静岡製作所) 設立	9	マレーシアに三菱電マレーシア社設立
30<1955> .	国鉄へ「ED451形イグナイトロン電気機関車」納入、国鉄交流電化の引き金となる	48<1973> .	お客様相談センターを開設、全国111カ所
31<1956> . 11	高杉晋一取締役会長に就任、関義長取締役社長に就任	8	米国にミツビシ・エレクトリック・アメリカ社設立
33<1958> . 1	初めての海外駐在員としてインドに駐在員派遣	49<1974> .	制御製作所 (現電力・産業システム事業所、系統変電・交通システム事業所) 設立
4	当社が中核となり三菱グループ25社にて三菱原子力工業(株) を設立	10	電子商品及び機器の研究開発を強化する為、応用機器研究所 (後に産業システム研究所を経て先端技術総合研究所に統合) 設立
7	物流業務合理化の為各取引運業者を分離統合し、三菱運輸 (現三菱電機ロジスティクス(株)) 設立	50<1975> . 3	豪州にミツビシ・エレクトリック・オーストラリア社設立
12	組織改正、事業部制とし重電・商品・電子機器・海外事業部を設ける	50<1975> . 5	大久保謙取締役会長を退任
		51<1976> . 4	半導体開発体制強化の為、LSI開発センター (現ULSI技術開発センター) 設立
		52<1977> . 6	組織改正、事業本部制を導入し重電・電子・機器・商品の4事業本部を設ける
		53<1978> . 6	デザインセンター (現デザイン研究所) 設立
		54<1979> . 4	西独にミツビシ・エレクトリック・ヨーロッパ社設立
		55<1980> . 4	閉鎖形配電盤及びしゃ断器の生産を担当する制御製作所、丸龜工場 (現受配電システム事業所) を設立
		56<1981> . 6	電子商品の開発・製品化促進の為、電子商品開発研究所 (後に映像情報開発センターを経て先端技術総合研究所に統合) 設立
		6	進藤貞和取締役会長に就任、片山仁八郎取締役社長に就任
		6	海外事業本部、エレクトロニクス関連事業推進本部を設ける
		6	情報処理・伝送・光電波機器の研究開発強化の為、情報電

年 月	概 要	年 月	概 要
昭56<1981> . 6	子研究所（現情報技術総合研究所）設立 北海道・東北・新潟・北陸・中部・関西・中国・四国・九州の各営業所を「支社」と改称	平 6<1994> . 1	ム・情報通信システム・映像情報・住環境・FAシステム・自動車機器・半導体の9事業本部及び国際部、生産システム本部、海外営業本部を設ける
57<1982> . 1	北伊丹製作所福岡半導体工場（現パワーデバイス事業統括部他）を設立	7<1995> . 6	志岐守哉取締役会長死去、退任 全社事業体制を改編、海外営業本部に所属していた海外への販売機能を各事業本部に統合、国際事業推進本部を設置、開発本部に所属している各研究所を先端技術総合研究所と情報技術総合研究所に改編
58<1983> . 8	材料研究所（後に先端技術総合研究所に統合）設立	8	米国に研究開発拠点ミツビシ・エレクトリック・インフォメーションテクノロジーセンター・アメリカ社設立
10	西条工場（現システムLSI事業統括部西条工場）設立	9	欧州に研究開発拠点ミツビシ・エレクトリック・インフォメーションテクノロジーセンター・ヨーロッパ社設立
10	各地の商品営業所と三菱電機商品販売株式会社を統合し、広域販売会社を編成（九州地域は昭和59.10から）	10	家電販売会社体制を三菱電機ライフネットワークと三菱電機ライフテック社に再編
10	組織改正、機電・商品・電子システム・電子計算機・電子デバイス・海外の6事業本部および高度情報通信事業推進本部、自動車機器事業部を設ける	8<1996> . 6	欧州販売事業体制を再編、ドイツ、フランス、スペインの各販売会社をミツビシ・エレクトリック・ヨーロッパの支店として統合再編
10	機器営業所を支社等に統合	9<1997> . 10	中国における事業戦略支援の為に投資持ち株会社三菱電機（中国）有限公司を設立
59<1984> . 10	「企業理念」「経営方針」「社員行動基準」制定	11	企業倫理・遵法精神の徹底を目的として企業倫理強化プロジェクト、社会渉外室を設置
60<1985> . 1	企業スローガン「技術がつくる高度なふれあい - SOCIO-TECH」制定	10<1998> . 4	情報通信システム事業本部を通信システム事業本部と情報システム事業本部に分割
6	進藤貞和取締役名誉会長に就任、片山仁八郎取締役会長に就任、志岐守哉取締役社長に就任	6	北岡隆 取締役社長を退任し取締役常任相談役に就任、谷口一郎取締役社長に就任
61<1986> . 7	高知工場（現システムLSI事業統括部高知工場）設立	11<1999> . 4	組織改正、社会インフラ統括事業本部・ビルシステム事業本部を新設
10	中国に初の合併会社、上海三菱電機有限公司設立	4	欧州システムLSI事業拡大を目的としてドイツに欧州半導体技術センターを設立
12	カスタムLSI設計技術開発センター（現システムLSI事業化推進センター）設立	5	家電リサイクルプラント 東浜リサイクルセンター稼働
62<1987> . 4	北関東支社（後に開越支社に統合）設立	6	北関東支社と新潟支社を統合し、開越支社を新設
6	進藤貞和取締役名誉会長を退任	2	インフォメーション・ネットワーク事業推進本部設立
6	組織改正、事業本部を機電・商品・電子システム・情報通信システム・電子デバイス・海外事業本部とする	4	役員理事・役員技監制度の新設
6	計算機製作所とコンピュータシステム製作所を統合しコンピュータ製作所（後に「情報システム製作所」を経て「三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社」と「三菱電機インフォメーションテクノロジー株式会社」に分社化）とする	4	組織改正、社会インフラ統括事業本部、CCV事業統括事業本部、半導体統括事業本部、国際本部、法務・知的財産権本部を解消、社会インフラ事業本部、リビング・デジタルメディア事業本部、国際部を新設
6	通信システム技術開発センター（後に通信システム開発センターを経て情報技術総合研究所に統合）設立	12<2000> . 2	IT関連事業を加速するため情報システム事業本部をインフォメーション・ネットワーク事業推進本部と統合し、新たにインフォメーションシステム事業推進本部を設立。併せて情報システム事業本部が担当していた情報システムソリューション事業とプラットフォーム事業（ハードウェア）を分社化し、三菱電機インフォメーションシステムズ㈱と三菱電機インフォメーションテクノロジー㈱を設立
7	タイ国にメルコ・マニファクチャリング・タイランド社設立	4	デジタル・コンテンツ関連事業強化と印刷・カタログ制作事業の効率化を図るため、宣伝・印刷及びデジタル・コンテンツ制作に関連する5社を統合し、㈱アイプラネットと㈱三菱電機ドキュメンテックスを設立
9	韓国にケフィコ社設立	6	三菱電機グループ コーポレートステートメント「Changes for the Better」を制定
63<1988> . 4	神奈川支社設立	6	取締役および役員理事・役員技監に対する新株引受権方式によるストックオプション制度を導入
平元<1989> . 1	仏にミツビシ・エレクトリック・フランス社設立	13<2001> . 4	
4	照明新会社設立（三菱電機オスラム㈱、オスラムメルコ㈱、三菱電機照明㈱）		
6	自動車機器事業本部新設		
9	ミツビシ・エレクトリック・マレーシア社設立		
2<1990> . 2	電子システム研究所（後に情報技術総合研究所に統合）設立		
3<1991> . 1	米国にミツビシ・エレクトリック・リサーチ・ラボラトリー社（後にミツビシ・エレクトリック・インフォメーションテクノロジーセンター・アメリカに統合）設立		
4	カラーTFT液晶ディスプレイに関する共同開発会社㈱アドバント・ディスプレイ設立		
6	片山仁八郎取締役会長を退任		
12	三菱電機タイ財団を設立		
4<1992> . 6	志岐守哉取締役会長に就任、北岡隆 取締役社長に就任		
5<1993> . 6	組織改正、電力工業システム・社会システム・電子システ		

19. 最近の経営・開発・新製品概況

年 月 日	概 要	年 月 日	概 要
平13<2001> . 7.25	経営関係	平14<2002> . 4.5	社部、企業広報戦略を担当してきた広報部を統括する経営企画室を新設
8.17	環境統合情報システム「ECO rates」全社運用開始	5.24	中小型TFT液晶モジュール事業で新会社、メルコ・ディスプレイ・テクノロジー㈱を平成14年4月に設立
8.30	商法第280条ノ19に規定する新株引受権（ストックオプション）の付与における発行価額等決定	6.1	商法第210条の規定に基づく自己株式の取得枠設定を発表
9.14	「DQ（ダイヤモンドクオリティ）小集団活動」全社展開を開始	6.28	情報システムの開発・運営・保守サービス等を担当する子会社㈱ダイヤモンドソリューションプラザと菱光コンピュータシステム㈱を統合し三菱電機アプリケーションサービス㈱を設立
10.31	米国ミツビシ・ワイヤレス・コミュニケーションズ社の閉鎖など、北米移動通信端末事業体制の縮小・再編を発表		三菱電機グループ環境報告書「環境レポート2002」発行
11.8	製品環境情報開示サイト「MET-Profile」をホームページ上で公開		協業その他
11.8	情報システム中期計画を発表	平13<2001> . 7.5	10ギガビットイーサネット光トランシーバのマルチソースアグリーメントに参画
12.11	第33回、第34回および第35回無担保社債（社債間限定順位特約付）を合計1500億円発行	7.9	㈱日立製作所と一般産業機器分野の一部製品について、相互供給で合意
12.27	製品の環境効率指標「ファクター X」を試算、公開	7.9	京セラ㈱と携帯通信端末用超小型送信モジュールを共同開発
14<2002> . 1.15	米国に持株会社三菱エレクトリックUSホールディングス社を平成14年4月に設立	8.2	米国GM社とイグニッションコイルの長期受注契約を締結
2.28	非家電系地域販売会社8社を統合し、㈱三菱電機ライフファシリティーズを平成14年4月に設立	8.6	事業系使用済みパソコンの回収・再資源化について、インターネット活用システムによる共同運用体制を構築
4.1	仏ミツビシ・エレクトリック・テレコム・ヨーロッパ社の閉鎖など欧州移動通信端末事業体制の縮小・再編を発表	8.24	北米送変電事業の強化・拡大に向け米国会社（ミツビシ・エレクトリック・パワー・プロダクツ社）へ設備投資
4.1	谷口一郎取締役会長に就任、野間口有取締役社長に就任	8.29	米国インテル社、マイクロソフト社と、ソフトウェア開発
4.1	グループの経営戦略を担当してきた社長室を企画部に改称するとともに、グループ経営力強化を担当してきた関係会		

年月日	概要	年月日	概要
平13<2001> 9.5	支援プログラムで協業		
10.15	小形エレベーターのインターネット販売を開始		
10.3	日本IBM(株)と日本国内の流通業向けのシステム・ソリューション分野で協業		
10.18	(株)ケイ・オブティコム、関西電力(株)と共同でデータセンター運営会社(株)ケイ・スクエアを平成13年10月に設立		
10.31	「FA開発センター」竣工		
11.15	韓国サムスン電子社と携帯機器用大容量RAMの仕様統一で合意		
11.21	アドビシステムズ(株)、シャチハタ(株)、日本ペリサイン(株)と電子署名ソリューション提供における協業で合意	平14<2002> 5.29	・40ギガビット/秒 変調器/フォトダイオード ・跳ね橋型光スイッチ ・オール光ネットワーク対応光クロスコネクタ技術 ・現行DVDへの記録を可能とするHDTV超圧縮技術 ・携帯テレビ電話と通信可能な家庭用テレビ電話 ・MPEG-7ビデオブラウザ ・MPEG-7インテリジェント映像監視 ・アイビジョン(小型・高指向性ウエラブルディスプレイ) ・組み込み機器向け複数言語対応ブラウザ ・高性能並列情報検索システム
12.12	三菱電機ビルテクノサービス(株)、三菱商事(株)と、韓国に昇降機新会社韓国三菱エレベーター社を平成13年12月に共同で設立	6.17	第二世代X線リソグラフィの技術実証に世界で初めて成功 5GHz帯無線LAN高周波・送受信切り替えスイッチをシリコンCMOS技術で実現
12.25	中国 上海電気集団、三菱電機ビルテクノサービス(株)と中国に昇降機R&D・最先端技術コンポーネント製造拠点上海三菱電機工程技術有限公司設立を発表		新製品発表
平14<2002> 1.31	松下電器産業(株)と、ISP事業で業務提携	平13<2001> 7.2	「ERPテンプレートMELEBUS(メリーバス)」
2.26	電材住設・冷熱分野の4製品での社団法人 日本機械連合会「優秀省エネルギー機器表彰」、財団法人 省エネルギーセンター「省エネ大賞(省エネルギー機器・システム表彰)」及び財団法人 新エネルギー財団「新エネ大賞」受賞	7.3	全自動洗濯機「清潔王国」
3.1	中国 士林電機廠股份有限公司と自動車用電装品の生産・販売を行う	7.4	気圧/高度計測用半導体圧力センサ
3.13	合併会社常州三菱電機士林電装品有限公司の設立を発表	7.5	DVDオーサリングパッケージ「EN-20RP」
3.18	(株)東芝と電力系統・変電に関する事業の統合・新会社設立について基本合意	7.10	パーソナルコンピュータ「apricotシリーズLinuxインターネットエントリーサーバー」機能強化
3.20	(株)日立製作所と小形エレベーター及び油圧エレベーターの開発・製造で提携	7.10	600V耐圧ハーフブリッジドライバシリーズ
3.27	中国での大型変圧器及び変圧器用冷却設備の合併会社保定保菱変圧器有限公司、保定多田冷却設備有限公司を保定天威集団有限公司及びその傘下の保定天威保菱変電電氣股份有限公司と平成14年3月に設立	7.11	業界トップレベルの省エネを実現したパッケージエアコン「Mr.Slim」
4.2	英国ARM社とRISCコア「ARM926EJ-STM」のライセンス契約を締結	7.12	次世代携帯電話(W-CDMA方式)用中間周波数処理LSI
4.15	32ビットRISCマイコンで(株)ACCESS(アクセス)と業務提携	7.12	新形高感度コンタクタ「SD-Qシリーズ」
5.10	NHK放送技術研究所と共同で動画用の電子透かし装置を世界で初めて開発	7.16	インターネット検索ソフトウェア、サービス製品「TOCC Search Solution」
5.13	santec(株)向けERPを6ヶ月で短期導入	7.17	スーパーVHSビデオ「HV-BS300」「HV-SX300」「HV-S300」
5.14	(株)テイツーの第3次情報システムをTIS(株)、三菱電機インフォメーションシステムズ(株)が構築	7.26	定電流定電圧制御用半導体
5.16	InGaP-HBTを用いた携帯電話パワーアンプの本格量産技術を業界で初めて確立	7.30	オープントースター、ホットプレート「かたづけ上手」
5.17	家電リサイクル法に基づく家電4品目(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機)の、2001年度の回収とリサイクル実施状況を発表	7.31	ベクトルインバータ「FREQROL-V500シリーズ」
5.21	日本ペリサイン(株)と「電子署名ソリューション」提供で協業	7.31	IHジャー炊飯器「一気艶炊き」
5.23	携帯電話ムーバD504i用3Dコンテンツ作成仕様を公開	8.1	太陽光発電「寄棟屋根用システム」
6.12	松下電器産業(株)と世界最小SRAMセル内蔵のシステムLSIプロセス開発	8.2	脱臭性能を向上させた空気清浄機「イオンリゾート」
6.21	コネクション・バイ・ボーイングの航空機搭載用次世代アンテナメーカー選定受領	8.6	BSデジタルハイビジョンテレビ・D4/D3端子搭載ワイドテレビ「DIA(ダイヤ)シリーズ」
6.24	米ビトリア・テクノロジー社と製造・流通業界向けソリューション提供で協業	8.6	DVDプレーヤー「DJP500」
	開発関係	8.7	「はだガード運転」搭載の加温機
平13<2001> 7.24	高出力紫外線固体レーザーの世界最高出力・長期連続動作の実証に成功	8.7	マルチメディア対応データプロジェクター「LVP-X500」「LVP-XL1」「LVP-SL1」
9.13	世界初、分子設計技術を駆使して次世代高速ULSI用の新規絶縁膜材料を開発	8.21	DLP™方式天吊形デジタルサインディスプレイ「Diamond Impactview」
9.17	経済産業省Real World Computingプロジェクト「実世界知能技術」の実用化に目処	8.22	文書のデジタルタイピング作業、検索・閲覧機能、出力業務を一貫して提供するASPサービス「文書・図面管理サービス」
11.19	世界最高率の高集光1kW級全固体バルスレーザーを開発	8.23	2002冷凍年度ルームエアコン霧ヶ峰「WX/DX/RX/HXシリーズ」
12.4	高信頼性と高性能を両立するシステム・オン・チップ対応CMOS技術	8.24	バス乾燥・暖房・換気システム「リニューアルバスカラット天井取付タイプ」
12.4	携帯端末用「Z3Dグラフィックスエンジン」を開発	8.27	清潔を徹底追求した冷蔵庫「清潔大好き」
12.6	世界で初めて焼却炉排ガス中ダイオキシン類の直接分解方式の開発に成功	8.27	高圧受配電用デジタル保護リレー「MELPRO-Aシリーズ」
12.12	新TRON標準μT-Engine仕様ボードの開発を完了	8.28	卓上型食器洗い乾燥機「EW-CS51」
平14<2002> 2.6	研究開発成果発表	8.28	512メガビット/256メガビットのシンクロナスDRAM
	・水晶振動子式高感度におい監視装置	8.29	栗原はるみ氏と共同開発したオープンレンジ「RO-LE1」
	・先進的スターセンサーシステム	8.30	1700V耐圧産業用IGBTモジュール
	・傾斜部高速エスカレーターミニチュアモデル	9.3	公共・産業分野向け採光型太陽電池モジュール
	・高速エレベーター用アクティブローラーガイド装置	9.5	半導体加速度センサ
	・1.3テラビット/秒・8,400km波長多重光伝送技術	9.6	8チャンネル電子ボリューム内蔵サウンドコントロールIC
	・可変分散補償器	9.12	国内CdmaOne用電力増幅器「BA01205」
		9.12	マルチメディア対応19形高輝度ダイヤモンドトロンM2管
		9.13	大容量512メガバイト小形メモリモジュール
		9.17	チューナー用1チップIC
		9.18	4チップ積層μMCP型メモリ
		9.18	全熱交換形換気機器「設備用ロスナイパック形」
		9.19	UNIXサーバ「MELCOM MEシリーズ」
		9.20	周辺部品を削減したBluetooth用チップセット
		9.25	16ビットマイコンM16C/10グループ
		9.26	屋内複合一体型カラーカメラ「CIT-7700 Roboty Indoor」
		9.27	ダクト用換気システム部材「新丸型フード(ドーム形)」
		9.27	3次元部品実装超小型メモリモジュール
		9.28	32ビットRISCマイコン「M32R/Eシリーズ」
		10.1	電子署名ソフトウェア「Misty Guard Signed PDF」
		10.1	10ギガビット光受信用アバランシェフォトダイオード
		10.4	iモード向けメールサイト「iアニメッチャ・恋のメルバラ」サービス開始
		10.9	メールゲートウェイサーバ「WebContact2」
		10.10	DVDカーナビゲーションシステム「CU-V7000-2/ CU-V5000-2シリーズ」
		10.23	デジタルレコーダー「DX-TL10」

年月日	概要	年月日	概要
平13<2001>	10.24 ふとん乾燥機「衣類もほすべえ(AD-L80L)」	平14<2002>	4.15 電子署名サーバシステム「Misty Guard<Signed PDF Server>」
	11.1 エネルギー、医薬・食品、化学、紙・パルプなどの各種産業分野向け新統合制御システム「MELTAS PLAUDIA(メルタスプローディア)」	4.17 インバータ式省エネ照明器具 業界初200V~254V対応「Easyeco Superシリーズ」	
	11.5 ACサーボ専用リアルタイム高速モーションネットワーク「SSCNET II」接続対応ステップングドライバ	4.18 スーパーVHSビデオ「HV-E500」、DVDプレーヤー 一体型ビデオ「DJ-V210」、DVDプレーヤー「DJ-P210」「DJ-P510」	
	11.5 LCD駆動制御回路内蔵8ビットマイコン	4.22 ファイルサーバー専用機「NASモデル」	
	11.6 プログラムレス簡易位置決め機能内蔵ACサーボアンプ「MR-J2S-Cシリーズ」	4.23 パーソナルコンピュータapricotシリーズ	
	11.7 「GOT900シリーズ」用新作画ソフトウェア「GT Designer 2」	4.25 デジタルカラープリンター「CP900D」	
	11.7 Coarse WDM対応光通信用半導体レーザ	4.25 カーオーディオ「Dシリーズ」2DINのセンターユニット	
	11.8 汎用シーケンサ「MELSEC-Qシリーズ」プロセスCPU他「MELSEC計装」	5.8 次世代のオーダーメイドタイプ乗車エレベーター「NEXCUBE(ネクスキューブ)」	
	11.12 新世代FA統合ソリューション「e-F@ctory」推進	5.8 「コンテンツ配信システムソリューション」	
	11.13 電子メール暗号化ソフトウェアを搭載のノートパソコン	5.14 オープンフィールドネットワークCC-Link/LT対応製品	
	11.13 DVD-RおよびCD-R用高出力レーザーダイオード	5.15 リモコン用4ビットマイコン	
	11.14 特殊カメラシステム「フォーメーションカメラシステム」	5.16 家庭用4ビットマイコン	
	11.15 プラスチックモールド・リードレス超低雑音HEMT	5.17 ノンストップ自動料金収受システム(ETC)車載器「EP-200/300シリーズ」	
	11.19 2.5Gbps用uncooled半導体レーザ	5.20 ワイヤ放電加工機「DIA X」超高精度機「PA20」	
	11.20 全熱交換形換気機器 業務用ロスナイ「天吊露出形」・「床置形」	5.21 喫煙用集塵・脱臭機「スモークダッシュ」	
	11.26 デジタルCCTVシステム「NC-5000/NR-1000」	5.22 42V型プラズマテレビ「PLASMA DIA」	
	11.26 フラッシュメモリ内蔵32ビットRISCマイコン	5.22 デジタルレコーダー「DX-TL2000」	
	11.28 サーマルイメージャー「IR-SC1」	5.23 XGAパネル使用18インチ液晶テレビ「LCD-18MX2」	
	11.28 10ギガビット・イーサネット物理層トランシーバ・チップ	5.27 グラフィックオペレーションターミナル「GTO900シリーズ」用FA統合化ソフト	
	11.29 W-CDMA方式携帯電話用GaAs HBT超小型モジュール	5.28 大容量DDR SDRAM搭載メモリモジュール	
	12.3 自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機「エコキュート」	5.28 サーバコンピュータ「FT8000シリーズ」	
	12.5 6ドア冷蔵庫「MR-G50B」	5.29 「家庭用ヒートポンプ式暖冷房システム」、自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機「エコキュートエコオートタイプ」	
	12.5 高精度ワイヤ放電加工機「FA10P、FA20P」	5.30 空調用汎用インバータ「FREQROL-F500Jシリーズ」	
	12.10 サーバコンピュータFT8000シリーズ	5.30 Mega Power Dual IGBTモジュール	
	12.10 16/32ビットマイコンM32C/82グループ	6.3 表面形電子式電力量計「M8Uシリーズ」	
	12.13 施設用インバータ器具 省エネ照明用自動調光器具「Easyeco Linkシリーズ」	6.6 新光源FPL/HFランプ採用インバータ式省エネ照明器具「Easyecoスクエアライトシリーズ」	
	12.18 高速・高機能OSD内蔵テレビ用16ビットマイコン	6.11 8ビットマイコン内蔵テレビ信号処理IC	
	12.19 マルチメディア対応データプロジェクター「LVP-XD200」「LVP-X490」	6.11 「DIAPRISM」検索集計性能50%向上	
	12.20 ハンドドライヤー「ジェットタオルスリムタイプ」	6.13 LONWORKSネットワーク対応照明制御機器「メルセーブNETシリーズ」	
	12.20 国内cdma One用電力増幅器「BA01206」	6.18 FullSpeedUSB機能内蔵16ビットマイコン	
	12.25 全熱交換形換気扇「脱臭機能付壁掛1パイプ取付ロスナイ」	6.19 全自動洗濯機「部屋干しカラット」	
平14<2002>	1.7 海外向け10Mbps高速電力線モデム開発・発売	6.20 2.5Gbps CWDM対応光通信用半導体レーザ	
	1.17 VHSハイファイビデオ「HV-BH300」「HV-G300」「HV-H300」	6.25 NCサーボ用S-DASHサーボIPM/1200V	
	1.21 コードレス掃除機「つまんでタスカル」	6.25 屋内複合一体型カメラCIT-7500「Roboty dome」	
	1.22 最新プロセッサ Pentium®4搭載のパーソナルコンピュータ「apricotシリーズ」	6.26 FA用通信ミドルウェア「EZSocket/CE」「EZSocket/LX」	
	1.22 業務無線機用UHF帯45W RF高出力モジュール	6.26 スーパーVHSビデオ「HV-B5500」「HV-SX500」「HV-EX500」	
	1.23 インバータ蛍光灯スタンド「New GIRAFFE(ジラフ)シリーズ」		
	1.29 10ギガビットDWDM対応、光通信用変調器集積型レーザ		
	1.30 マンション向け照明器具「Rafeel(ラフィール)シリーズ」		
	2.4 世界最高出力レベルのDVD-R/RW用赤色半導体レーザ		
	2.4 おてがる除湿運転搭載の除湿機		
	2.5 太陽光発電システム「屋内・屋外設置兼用型パワーコンディショナ」		
	2.6 ビル空調管理システム 集中コントローラ「G-50シリーズ」		
	2.7 新冷媒インバースクロール冷凍機「ERAV-EP45A」		
	2.12 大容量フラッシュメモリ内蔵16ビットマイコン「M16C/70シリーズ」「M16C/62Pシリーズ」		
	2.13 サーバコンピュータ「FT8000シリーズ」		
	2.19 円筒形シンプルデザイン採用のマイコンジャー炊飯器		
	2.27 業務用DVDカーナビゲーション「CU-V7000B」		
	3.5 ストレートシロッコファン「厨房用」と「消音形耐湿タイプ」		
	3.5 業界初のトランスファーモールド技術採用による、超小型Single-Inline-Package(SIP)-IPMの「PS216XXシリーズ」		
	3.6 布団乾燥機「小物もほすべえ」		
	3.7 シグマRAMに準拠した高速SRAM		
	3.12 本体にステンレス採用のホットプレート		
	3.18 サイクロン掃除機「光るセバサイクロン」		
	3.19 イオン化吸着消臭プレート搭載のキッチンドライヤー		
	3.20 DLP™方式リア型プロジェクター「LVP-41VL10」		
	3.25 新型「駅舎専用エレベーター」		
	3.26 パラレルプロセッシングコンバージョン方式高圧瞬低補償装置		
	3.28 DVDカーナビゲーションシステム「CU V7000R/CU-V5000-3シリーズ」		
	4.10 UNIXサーバ「MELCOM ME Sシリーズ」		
	4.10 ノンストップ自動料金収受システム(ETC)車載器「EP-400シリーズ」		
	4.11 2002冷凍年度パッケージエアコン「Mr.Slim」		